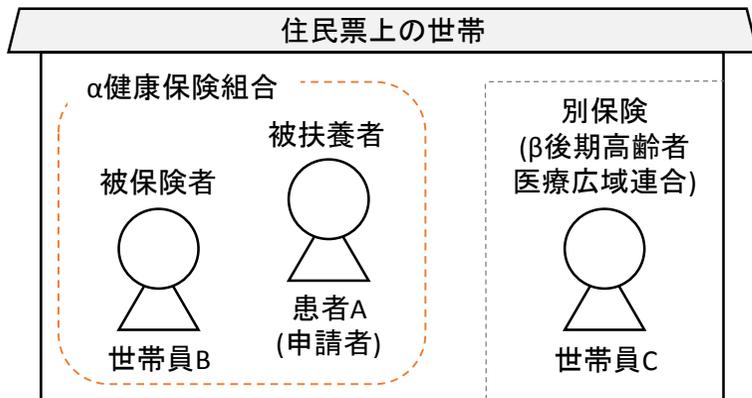


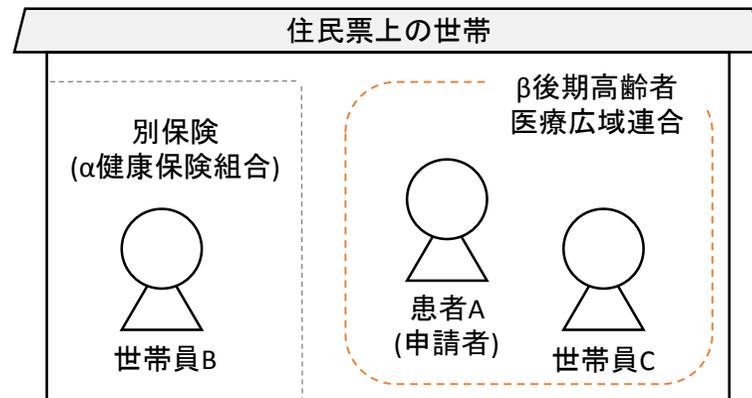
新たに個人番号(マイナンバー)の提供が必要となる場合(例)

- 支給認定後、加入する健康保険が変更になった場合や支給認定基準世帯員に変更があった場合などは、支給認定の申請に係る事項の変更届出書(様式第7号)を使用して、管轄の保健所に速やかにその旨を届け出る必要があります。
- その際、**新たに個人番号(マイナンバー)の提供が必要な方**がいる場合は、その方の個人番号等を個人番号記載票に記載し、その他の必要書類とともに提出してください。

例1) 患者Aの加入する健康保険が、“α健康保険組合”(被保険者:世帯員B) から “β後期高齢者医療広域連合”に変更した場合

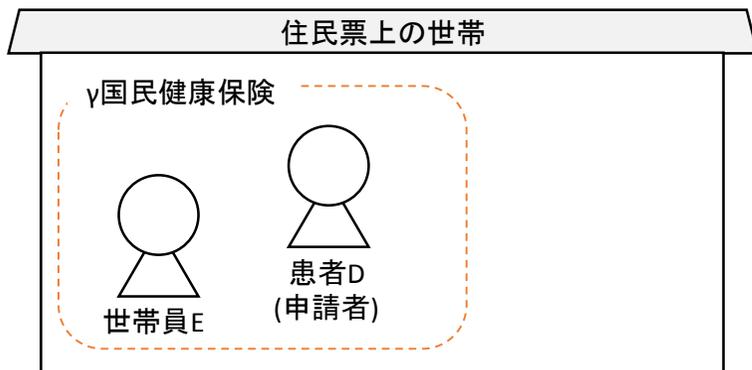


⇒患者Aと世帯員Bの個人番号等を個人番号記載票に記載し、本人確認書類(番号確認+身元確認)とともに提出(新規申請時)

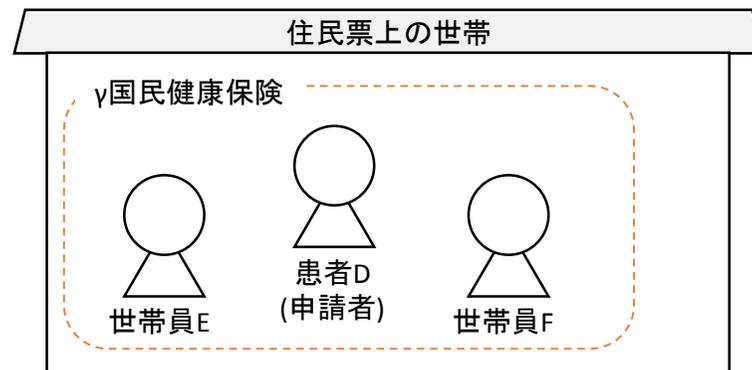


⇒新たに世帯員Cの個人番号等を個人番号記載票に記載し、提出(変更届出時)

例2) 患者Dと世帯員Eの加入する“γ国民健康保険”に、新たに世帯員Fが加入した場合



⇒患者Dと世帯員Eの個人番号等を個人番号記載票に記載し、本人確認書類(番号確認+身元確認)とともに提出(新規申請時)



⇒新たに世帯員Fの個人番号等を個人番号記載票に記載し、提出(変更届出時)